

# 元日本代表 塩屋さん招き 八川小(奥出雲)全児童 バスケの基本学ぶ

男子バスケットボール元日本代表の塩屋清文さん(42)を講師に招

いたバスケットボール教室が25日、奥出雲町下横田の八川小であり、全児童がドリブルやシュートの基本動作とチームプレーの楽しさを学んだ。

塩屋さんは山口県出身。身長2メートル、体重100キログラムの体格を生かし、北陸高(福井県)や日大、いすゞ自動車などでパワーフォワードとして活躍。アトランタ、シドニー両五輪のアジア予選に出場した。



塩屋清文さん(左)からドリブルの指導を受ける八川小の1、2年生たち

教室は国の「子どもの体力向上啓発事業」の一環で、同町教育

委員会が1、2年と3年以上に分けて開いた。

1、2年の児童16人は、塩屋さんの巨軀を見上げ「どうしたら、そんなに大きくなれますか」と質問。ドリブル練習では、塩屋さんから「ボールは真っすぐ前に出して」と指導を受け、2チームに分かれてのリレーになると、「がんばれ」とチームメイトに声援を送った。